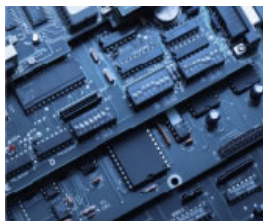


機能化学品事業は、低環境負荷・省エネルギーに貢献する機能化学製品を開発・提供しています。たとえば、環境対応型エポキシ樹脂「NC-3000シリーズ」。リン系やハロゲン系などの難燃剤を添加することなく難燃性の高い硬化物を得ることができます。半導体封止材用にとどまらず、プリント配線基板・その他各種分野で、その高品質・低環境負荷が認められ、市場でデファクトスタンダードの地位を築いています。



また、長年培った色素合成技術を活用した鮮明・高堅牢かつ廃水の出ない産業用インクジェット用色素やアクリル酸/メタクリル酸を製造するための高収率触媒開発で省エネルギー・省資源に貢献し、お客様から高い評価をいただいています。

▶機能化学品事業

医薬事業

得意技術によるイノベーションの推進、高品質な医薬品の安定供給により、治療の向上と医療費の効率化を通じて社会に貢献します

日本化薬は、現在、抗がん薬内包高分子ミセルの国際共同試験を実施し開発を進めています。また、乳がんに対する抗体バイオ後続品の国際共同試験にも参加し、すでに上市しました「フィルグラスチムBS」、「インフリキシマブBS」に続くバイオ後続品の開発にも積極的に取り組んでいます。



ジェネリック抗がん薬の開発も含め、得意技術によるイノベーションの推進、高品質な医薬品の安定供給により、治療の向上と医療費の効率化を通じて社会に貢献していきます。

▶医薬事業

セイフティシステムズ事業

火災安全技術をコアコンピタンスとして、自動車安全部品を中心に、世界中のより多くの人々に安全を提供します

自動車生産において東南アジアは中国に次ぐ高い成長が予想されており、日系自動車メーカーのシェアが約60%と高い地域でもあります。新車の安全性評価基準であるASEAN NCAP（新車アセスメントプログラム）が2011年に設立され、2013年より安全性テストが実施され、これにより自動車安全部品の搭載率が飛躍的に高まってきています。こうした状況から、セイフティシステムズ事業本部は東南アジアへの進出を検討し、2012年12月にKayaku Safety Systems Malaysia Sdn.Bhd. を設立しました。ここで生産したエアバッグ用インフレーター、シートベルト用マイクロガスジェネレーターはASEAN域内及びインド方面に輸出され、地域の自動車安全に貢献していきます。



▶セイフティシステムズ事業

アグロ事業

有効性、安全性、環境適合性に優れた農薬を、使いやすく目付性能を活かす製剤技術とともに提供します

アグロ事業部では、化学農薬のみに頼らない総合的病害虫管理（IPM）に適した、気門封鎖剤「フーモン®」を2016年2月15日に上市しました。本剤には、①成分は食品添加物で使用されているポリグリセリン脂肪酸エステル②散布回数に制限はなく野菜類の収穫前日でも使用が可能③ハダニ類、アブラムシ類、コナジラミ類の同時防除に使用が可能④薬剤抵抗性が発現した対象害虫にも有効、などの特徴があり、さまざまな病害虫防除に幅広く貢献し、農産物の安定的な生産に寄与するものと考えています。今後も、農業分野全体で要望されている技術や資材を開発提供しながら、農業に貢献していきます。



▶アグロ事業

研究開発

近未来社会のニーズを見据えた研究・・・有機半導体材料の研究開発

エレクトロニクス製品は、20世紀の社会の暮らしを飛躍的に豊かにしてきました。現在では、医療機器・パソコン・スマートフォンなどのように私たちの身の回りでなくてはならない存在になっています。これらエレクトロニクス製品のコアとなる材料がシリコンに代表される無機半導体です。

日本化薬では、無機半導体に代わる有機半導体の研究開発を行っています。有機半導体は、柔らかいエレクトロニクス製品を創出できるため、さまざまな製品（新しい豊かさを社会にもたらす製品）が提案されています。さらに、印刷で生産することも可能であるため、環境に優しく省エネルギーな半導体生産プロセスを作り上げることができます。有機半導体材料は、近未来のエレクトロニクス社会のキーマテリアルとして学术界・産業界から大きな期待が集まっています。

当社の有機半導体材料は、世界でもトップクラスの性能を有しており、国内外の先導的な研究機関との共同開発を行うなど、事業化を加速するために積極的な協業を行っています。

今後も、日本化薬では、近未来の社会ニーズに応える新規テーマを立ち上げ、計画的な事業展開を図り、社会に貢献していきます。



無機半導体



有機半導体

▶ 研究所の概要



▶ イラスト拡大

研究のグローバル化

日本化薬の標榜するグローバル経営に従い、研究開発本部では、海外グループ会社を包括したグローバルな連携体制の構築を目指しています。海外子会社の研究員との交流なども図りながら、CSRの観点から以下のような活動にも取り組んでいます。

● 海外からのインターンシップ学生の受け入れ

日本化薬では、国内だけでなく海外の大学からもインターンシップ生を受け入れています。インターンシップ生は、日本化薬の研究所で研究開発を中心とするさまざまな活動に取り組み、企業活動や日本文化について学びます。一方、企業側は、若い研究者と一緒に働くことで刺激を受けることができます。今後もインターンシップ生の受け入れを通して、社内風土のグローバル化を進めるとともに、日本の国際交流や海外学生の教育に貢献していきます。

● 海外研究機関との共同研究

日本化薬では、海外研究機関および国内外のグループ会社との共同研究にも取り組んでいます。大学や研究機関の研究成果を取り入れ、革新的な技術や材料で持続可能な社会を作り出すことを目指します。



For the Future

豊かな生活を目指した日本化薬グループの現在 および未来の製品や技術

機能化学品事業

医薬事業

セイフティシステムズ事業

アグロ事業

その他

未来の技術や製品

土木用火薬、爆薬類
含水爆薬、アンホ爆薬
電気雷管

偏光サングラス
偏光素膜

デジタルカメラ
微細カラーフィルタ用カラーレジスト
ブラックマトリクス用樹脂

スマートフォン、タブレット
カラーレジスト用樹脂、カラーフィルタ用色素
半導体封止材用エポキシ樹脂
フラッシュLED封止用ハイブリッド樹脂
液晶シール材、コート用樹脂、タッチパネル用接着剤

有機半導体
フレキシブルディスプレイ
ウェアラブルパソコン

プロジェクター
偏光フィルム

菓子
品質保持剤

洋服
染料

食品
健康食品原料

衛生用品
ウエットクロス

ダンボール
染料

除菌スプレー
エタノール製剤

農業
殺虫剤、除草剤、
土壌くん蒸剤

ケーブル保護
防鼠剤
害虫駆除
防疫剤

熱伝導性耐熱絶縁材料
電動航空機の電動モーターコイル

廃水処理技術
水をきれいにし
自然にかえす技術

医療用医薬品
抗がん薬
ジェネリック医薬品
バイオ後続品

抗がん薬内包高分子ミセル

エネルギー変換材料
健康診断センサー
熱電変換素子

医療
医療機器
原薬
診断薬

巨大水槽
透明樹脂の原料である
メタクリル酸製造の
ための触媒

おむつ
高吸水性樹脂の原料
であるアクリル酸製造の
ための触媒

トイレトペーパー
染料

ディスプレイ
半導体封止材用エポキシ樹脂
液晶シール材
液晶パネルスペーサー用樹脂
カラーレジスト用樹脂
コート用樹脂
プリント基板用樹脂
機能性フィルム
カラーフィルタ用色素
赤外線吸収剤

カーテンエアバッグ
インフレーター

車載用シート
染料
シートベルト
染料

シートベルト
マイクロガスジェネレータ

ポップアップエンジンフード
マイクロガスジェネレータ

車載用ディスプレイ
液晶ディスプレイ用フィルム
液晶シール材
エンジン
エンジンモーター制御
半導体用エポキシ樹脂
プリント基板用樹脂

ヘッドアップディスプレイ
光制御フィルム

エアバッグ
インフレーター
サイドエアバッグ
インフレーター

ふせん
紙用染料
粘着剤の原料であるアクリル
酸製造のための触媒

**アクリル塗料、
ライトカバー**
塗料・部品の原料である
アクリル酸製造のための
触媒、樹脂接着剤

光ディスク
接着剤
コート材

プリンター
インクジェット
プリンタ用色素

有機半導体を使ったエレクトロニクス製品は、柔らかく印刷でも量産可能。暮らしに溶け込み、安全、安心、健康な社会に貢献します。

